

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福島県天栄村
本事業の担当部局名 企画政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名		天栄村出会いの場創出事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日				事業開始年度	令和5年度	
総事業費(A)(円)		440,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	440,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		440,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	50,000	0	0	0	160,000	0	
	対象経費支出予定額	50,000	0	0	0	160,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	230,000	0	0	0	440,000	
	対象経費支出予定額	0	230,000	0	0	0	440,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、県及びふくしま結婚・子育て応援センターと連携し合同婚活イベントを実施する。実施後にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 また、独身者への出会いの機会の創出に係る活動や不安や悩みに対する支援を行うため、縁結び応援サポーターの充実を図る。 さらに、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対しての補助を行う。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場を提供し結婚実現を後押しするため、合同婚活イベントを行う。また、婚活イベントへの参加からアフターフォローまで縁結び応援サポーターが切れ目のない支援を実現できるよう、サポーターの充実を図る。						
	番号	項目	内容					
	1	福島県との合同婚活イベント	福島県と連携し、出会いや結婚を希望する婚活イベントを合同開催する。開催にあたっては県とともに企画内容等を検討し、役割分担に応じた費用負担を行いながら下記のとおり開催する。また、婚活イベントとの有機的な連携として、事前セミナー(WEB)、および当日会場で福島県マッチングシステム「はぴ福なび」のPRを行う。 ①事前セミナー(WEB) ※交付金対象外(福島県において負担) 【内容】婚活イベント参加者全員を対象に、当日までの間に受講してもらうセミナーを実施する。 【参加目標人数】男女各15名(計30名)×1回=30名 ②婚活イベント(対面) 【内容】年齢層の近い参加者同士がまんべんなく交流でき、アットホームな雰囲気の中協力して体験できる内容とする。 【参加目標人数】男女各15名(計30名)×1回=30名 ③イベントにかかる広報 (1)チラシの配付 【配布先】公共施設、商工団体、商業施設、村内企業等 (2)村広報誌、HP、SNSへの掲載 (3)地域情報誌への記事掲載					

個別事業の内容	2	てんえい縁結び応援サポーター事業	結婚を希望する方の支援に地域社会全体で取組むため、未婚者に対し出会いの機会の拡大や婚活に関する情報提供を行うボランティア「てんえい縁結び応援サポーター」を設置する。また、サポーター活動の意欲向上のため養成講座を実施するとともに、サポーターの情報交換の場を設けることで当制度だけでなく村の各種支援制度等の周知や制度内容の見直しに向けた実態把握等も目指す。 ①サポーター制度 【内容】 (1)独身者の結婚等に対する悩み相談支援等 (2)縁結び応援サポーター認知度向上のための広報 【登録目標人数】 サポーター12名 ②縁結び応援サポーター養成講座 【内容】 制度周知やサポーター充実を図るため、ふくしま結婚・子育て応援センターと連携するなど実務的な内容を学ぶ養成講座を実施する。 【参加目標人数】 サポーター 5名×1回＝5名		
	3				
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞ ・婚活イベントについては、年齢層を広く設けたことによりマッチングが難しく、またイベント後アンケートでも年齢層を絞った交流がしたいという意見があったため、年齢の範囲を設定したイベントを実施する。 ・サポーター事業については、サポーターが高齢化し若い世代に対するアプローチが難しい状況にあるため、サポーターの若返りを図る。				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	村の結婚支援事業をきっかけとする婚姻件数		件	3 (R7年度)	2 (R5年度)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.19 (R5年度)	
	婚姻件数		件	7 (R4年)	
	婚姻率			1.4 (R4年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活イベントの参加目標人数	人	30	35 (R6年度)
	②	縁結び応援サポーター登録目標人数	人	12	11 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	98 (R7年度)	97% (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	婚活イベントの引き合わせ成立数	組	7 (R7年度)	7 (R6年度)
	⑤	サポーター支援を受けた方の満足度	%	100 (R7年度)	100 (R6年度)
	⑥				
	⑦				
⑧					